

令和4年度 第2回 理事会議事録

日時：令和4年6月28日(火) 19:00~20:30

場所：Web会議、県士会事務所

出席者：

(理事)磯野賢、高村浩司、三科貴博、小林司、北山哲也、有泉静佳、渡辺修司、鮎川将之、菊池信、古屋伴仁、鈴木聡、大西正紀、平賀篤

(監事)谷村英四郎、斎藤智雄

(部長)丸茂高明、小林泰彦、上田修、大西健太、山縣巧、小林裕司、清水大介、笠井雄太、瀧口玄太、宮野将貴、市川普隆、雨宮直樹、遠藤勇志、原啓太、中込亮、宇月正明、堀内聖也、羽田翔、秋山侑大平賀満(部長代理)

(委員会)三浦博美、藤田理恵、柴田佳介、大野了資、清水真治、山田洋二、長田綾太

書記：五味

会員管理情報

慶事0件 弔事0件 施設数150

会員数958名(施設895名 自宅62名)

1. 磯野会長より

本日は40名超の出席ということで、日頃よりご協力いただきありがとうございます。これからも当士会がこれからも県民の方や療法士の方から必要とされるようなものにしていきたいと思っております。

現時点で私が問題として思っていることを共有できたらと思っております。第一に、現在在籍している約900名の士会員が今後も増えていくのだろうか。第二に、会員の方から必要とされている組織となっているか、女性または若い会員との意見の相違なく運営できているか。第三に、政治的に私たちの声を届けてくれる方がいるのかといった部分を問題に感じています。やはり将来的に継続できる組織運営という部分について会員個人での活動はもちろんのこと、皆で支えていくものにできるよう今後もしっかりと取り組んでいきたいと思っております。

I. 審議事項(全題)

1. 理学療法士の日の新聞掲載について(広報局)

今年度も理学療法士の日について山梨日日新聞や東京3紙への掲載をしたいと考えています。山梨日日新聞へ問い合わせをしたところ、以下の掲載方法があるとの回答を得ました。

(案1)

富士山美化特集での一枠掲載。広告料は44万円で掲載日が7月26日(火)になります。

(案2)

山日YBSグループ創業150周年企画での掲載。広告料は88万円(Bコース)。SDGsプロジェクトの企画への協賛ということになり、共有のワッペンが添付されます。

(案3)

通常広告での掲載。広告料147万円。

広報部としては通常広告を推していきたいと思っています。以前に案2で掲載しようとしていたが、協賛ということになり当法人としては断った経緯があります。このことを踏まえてご検討ください。

意見・質問

磯野：掲載日に違いはありますか。

大西：案2.3ともに7月17日の掲載が可能との回答を得ています。

有泉：協賛のワッペンというのはどういったものか。

大西：左上の部分に赤色のものがつきます。

有泉：法人として掲載するのは問題ないように思います。

磯野：SDGsの協賛ということですが、取り組もうと考えているという時点で協力しているので今回の企画での掲載もよいのではないかと考えます。

平賀：掲載については賛成です。SDGsについてもテーマの中に医療についても言及されているのではないかと考えます。

井村：掲載されるサイズはどのようなものですか。

大西：従来通りのサイズで下7段(見開き4分の1程度)での掲載になります。

井村：SDGsのワッペンの場所は固定でしょうか。

大西：基本的には左上だと思います。デザインについては相談していくこととなりますが、現時点では以前使用したデザインを使用していくことになっています。

三科：SDGsの協賛ということで取材を受けるといったことはありますか。

大西：特に聞いている部分はありません。

三科：関西では専門誌の取材が掲載されていたようですので、会報でもSDGsの取り組みとして掲載してもいいのではと考えています。

有泉：インパクトがあることと今のトレンドであるSDGsを組み込んだ伝え方はいいのかなと思います。

小林(司)：案2を採用して余っている予算で別のコースでの広報ができないか。

大西：恐らく違うコースと合わせた値段や設定があるので、活動紹介等をする必要がでてきます。グッズ作成等に予算を使うなどまた検討したいと思います。

結果

- ・SDGs協賛の案2を採用していく。
- ・東京3紙についても同時進行していく。
- ・余った予算については今後検討していく。

2. 委員会より報告

- ・訪問理学療法委員会(柴田委員長)

過日第13回訪問リハ・地域リーダー会議へ参加を

させていただきました。内容につきましては人口減少、病床再編・入院期間の短縮といった2040年までに理学療法士の活躍の場を確保する必要があり、各フェーズ毎に専門家を育成していくためにも今後取り組んでいくということを確認しました。

3. 各局より報告

・学術研修局(渡辺局長)

今年度も年4回の研修を予定しております。第1回について開催が決定しましたので報告させていただきます。内容については以下の通りです。

日時：令和4年7月31日(日) 10時～13時

会場：オンライン開催

テーマ：サルコペニアに対する理学療法評価と介入について

講師：牧迫飛雄馬先生(鹿児島大学)

委託講習部からもご報告があります。理学療法講習会として以下の講習会を予定しております。なお、当初の予定は7月2日(土)、3日(日)の予定でしたが、より多くの参加者を募りたく、日にちの変更をしました。

日時：令和4年10月22日(土)、23日(日)

会場：健康科学大学クリニック(Webでも開催)

テーマ：臨床動作分析

講師：高村浩司先生(健康科学大学)

北山哲也先生(甲斐リハビリテーションクリニック)

萱沼達弥先生(山梨赤十字病院)

浅川修美先生(おおくに在宅ケアセンター)

・社会局(古屋局長)

全国スポーツ理学療法運営担当者会議へ参加しましたので報告します。全国的に障害者スポーツへの介入が進んでいる中で当士会は介入していない状況にあります。別組織での介入をしていく等検討が必要になってくるかと思えます。

III. 事務管理局より(有泉事務局長)

①組織図について

組織図を作成させていただきましたので確認をお願いします。

②年間予定について

理事会は毎月第4火曜日にオンラインまたは事務所での開催になります。出席対象者は理事および事務管理局員で、報告等で出席する必要がある場合はその限りではありません。

中間監査は11月上旬を予定しています。出席者は三役、監事、事務局員です。監査日までに資料提出等の必要があります。

年度末監査は次年度の5月中旬を予定しています。中間監査とおなじく事前に資料の提出等が必要となります。

③次年度の事業案および予算案については

従来では1月頃より作成を依頼しています。

④会議費等の支払いについて

理事、監事について財務部より支払いが行われます。部長、委員長については各予算より支払いが行われません。

⑤ヤフーカレンダーの使用について

各会議や事業等で予定をたてる際に活用してください。また、ZOOMを使用する際は数に限りがありますので件名にZOOM使用が分かるように明記してください。

⑥日当支払いについて

メールを送信してありますので参照してください。

IV. 次回の理事会日程について

理事会

令和4年7月26日(火) 19:00～

場所 Web会議

連絡 7月22日(金)までに審議事項および資料を事務管理局(有泉理事)へ提出する。

議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。